

# かけはし

第28号

## リハビリテーションセンターからのお知らせ

当院のリハビリテーションでは、ロボットなどの様々な治療機器を用いて先端的なリハビリテーションに積極的に取り組んでいることが特徴です。今回はその機器の一部を紹介させていただきます。

### ①リハビリテーション支援ロボット ウェルウォーク（トヨタ）



麻痺のある足に装着したロボットが足の振り出しや膝の固定などをサポートすることで歩行困難な方の歩行訓練を可能とします。また、歩き方の改善にも有効とされており、生活期（発症から半年以上経過した方）でも効果があるという研究もなされています。歩行能力の改善は日常生活の様々な動作へつながり、患者さんの生活の質向上やご家族の負担軽減に貢献できます。

### ②ドライビングシミュレーター（ホンダ）



当院ではHonda セーフティナビを使用しており、画像のように、3画面のモニターと音声で運転の仮想環境を確認しながら、ハンドル操作やアクセル・ブレーキ操作を確認できます。近年、医療機関での導入が進んでおり、当院では、近隣の自動車教習所と連携しながら、脳卒中発症後の自動車運転の再開支援に積極的に取り組んでいます。

### 栄養指導（外来・入院・訪問）のご案内



当院では予約制で栄養指導を実施しています。生活習慣病の進行を防いだり、病気の治療・回復を助けるための食事療法について管理栄養士が具体的にわかりやすくお話させていただきます。

通院が難しく、ご自宅で療養される方への在宅訪問栄養指導も行っております。どちらもお気軽に受診時医師にご相談下さい。



### 【重要】兵庫医科大学ささやま医療センター等の経営移譲について

学校法人兵庫医科大学は、兵庫医科大学ささやま医療センター、ささやま老人保健施設及びささやま居宅サービスセンター（以下「ささやま医療センター」）の経営について医療法人社団みどり会にしき記念病院（理事長 井手 通雄、以下「にしき記念病院」）と経営移譲に関する具体的な協議を進めることとなりましたのでお知らせいたします。

「にしき記念病院」との経営移譲に関する協議については、丹波篠山地域での医療・介護に空白期間が生じることのない様に、丹波篠山市、兵庫県のご理解・ご支援も頂きながら、迅速かつ精力的に進めて参る所存です。患者の皆様、地域の皆様におかれましては、ご不便ご心配をおかけいたしますが、経営移譲の協議がまとまるまで、丹波篠山地域の中核病院また介護施設として地元の医療・介護にしっかりと貢献して参りますので、何卒ご理解をいただきます様お願い申し上げます。

兵庫医科大学ささやま医療センター  
病院長

ささやま医療センター Instagram



ささやま老人保健施設 Instagram



臨床栄養室レシピ動画

